

# 令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人円通学園 森林幼稚園

## 1. 本園の教育目標

「幼稚園教育要領」等の幼児教育に関わる根拠に基づき、仏教の教えを心のよりどころとし次のような幼児像を求めることで心身ともに調和のとれた健全な幼児を育成する。

- ・ 人の話を静かに聞ける子ども
- ・ 物を大切にできる子ども
- ・ 物事を最後までやりとげる強い心を持った子ども
- ・ 友達と仲良く遊び善悪の判断がしっかりできる子ども

## 2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

- ① 子どもと教師が共主体となる保育を考え取り組んでいく。
- ② 園内での子どもの安全に配慮し、職員で
- ③ 園内研修を充実させ、連盟等が主催の研修会にも積極的に参加する。
- ④ 職員間で情報共有を徹底し、子どもや保護者への理解を深める。
- ⑤ 地域に開かれた園を目指していく。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
教育内容 指導・行事	A	今年度も月ごとの保育の反省会や、子ども一人に対して中期的な記録をした場面記録などを通して園内研修の充実を図り、職員間で保育内容の共有や振り返りを行ってきた。また、元職員の講師による絵画や造形活動に対する学びを深める研修を行い保育内容のさらなるスキルアップに努めた。
安全への対応	B	日頃から園内やバス、歩きコースなど子どもが関わる場面での安全を職員間で情報共有する場を設け、話を進めた。しかし、まだまだ避難訓練やその他災害に対する備えが万全とはいえないため今後の課題でもある。
研修	C	園内研修の頻度や内容は充実しているが、他の研修会への参加が今年度は行事の兼ね合い等の関係で参加率が悪かった。次年度は積極的に様々な研修会に職員間で偏ることなく参加し、自園の保育の充実に努めていきたい。
運営体制 組織	B	担任や補助、事務など各役割に分かれてバスの乗り降りや避難訓練などの練習を行い運営体制の確認を行った。来年度も新採が入り新体制になるので改めて職員全員で確認をしていきたい。
保護者 地域との関わり	A	日頃から保護者の方と連絡は密に取るように各職員全員で徹底した。地域との関わりでは未就園児教室を通して幼稚園のことを知って頂く機会を設けたりした。今後もより地域との関わりを密接に行っていくために

#### 4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価	理由
B	1.教育内容と指導・行事 2.安全への対応 3.研修 4.運営体制と組織 5.保護者・地域との関わりの5つの項目の取り組み状況を踏まえて今年度の目標は概ね達成できたのではないかと考える。一方で、研修の項目の達成状況が低かったことや、より具体的な目標を次年度は掲げることさらなる教育や施設の向上のために努めていきたい。

#### 5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
教育内容・保育	計画に基づいて保育を行う事を前提とした上で、子ども達の状況や心情を適切に捉え、臨機応変に活動を再構成するよう努めていく。また子ども達の姿を適切に捉え、個々の発達を考慮した計画の立案・見直しを進めていく。
特別支援教育	特別支援教育に関してまだまだ研修が十分とは言えず、職員間の理解を今後深めることで個別に支援が必要な子に対しての援助につなげていきたい。
保護者との関わり	園だより、クラスだよりを通して、園での様子を報告すると共に、連絡ノートを活用し、家庭での状況を適切に共有・考察する。

#### 6. 学校関係者評価委員会の評価

※別紙記載

委員会実施日 令和 7年 3月 14日